

令和4年12月27日

令和4年度 第3回西宮市民ファミリーハイキング事業報告

奥アンツーカ（株）

【実施日時】 令和4年9月24日(土) 10:00～12:00

【実施概要・コース】



今回は、阪神西灘駅付近の岩屋公園から、海風が心地良いHAT 神戸の海辺の遊歩道を歩きました。なぎさ公園で小休止後、ミュージアムロードを六甲山に向かい、JR 灘駅を經由して、王子公園の一角にある煉瓦造りの登録有形文化財、神戸文学館を見学する約4kmの初級コースでした。

続いて希望者は、神戸文学館からさらに足を延ばし、新神戸駅を経て清涼感いっぱいの布引の滝に向かう約6.5kmの上級コースにも挑戦しました。

10:00過ぎに、阪神西灘駅を出発、阪神高速神戸線や国道43号線を歩道橋で越えて海の方に進むと、HAT神戸沿いの海に沿って2km以上続く遊歩道を歩きました。この日は残念ながら、ほとんど風がない日でしたが、海を見ながら県立美術館の裏側まで来たところで、県立美術館の屋外作品を自由に楽しみました。（無料で、屋外作品は見学可能）

10:45頃に、美術館横のなぎさ公園で「HAT神戸」の説明を聞きました。「HAT」は「Happy Active Town」の頭文字を組み合わせたもので、神戸市中央区東部から灘区西部にかけ、明治初期に埋め立てられ、神戸で一番古いとされる神戸製鋼や川崎製鉄などの製鉄所があった地域とのこと。計画当初は、商業施設中心の西の都心部ハーバーランドに対し、東部新都心部は業務施設やオフィス系にしようという流れになり、WHO世界保険機構の神戸センターを誘致、健康産業を呼ぶことから開発が始められます。しかしながら、阪神淡路大震災後は、復興住宅が圧倒的に必要になり、都心部にはスペースがなかったため、HAT神戸のスペースが住宅用地として使用されることになっ

たそうです。

続いて、HAT神戸を出発、ミュージアムロードと呼ばれる県立美術館からブリジストン美術館、王子公園と続く道を進み、王子動物園入口を経て、次の見どころの神戸文学館を見学しました。

神戸文学館は、明治維新のあと、国際港として発展を続け、外国との門戸であり国内外からさまざまな人たち、文人たちが訪れて独自の文化を築き上げてきた神戸の地ゆかりの文人、作家たちの数多くの作品

を紹介する施設です。この「神戸文学館」は建物にも特徴があり、1904（明治37）年に原田の森に最初に建てられた関西学院のチャペルが再活用されています。

12時30分過ぎ、神戸文学館の見学を終わって、希望者は布引の滝に向かいました。

新幹線の新神戸駅の手前で生田川に出たところにある生田川公園で、生田川の歴史について説明を聞きました。

今のフラワーロードは昔、六甲山系摩耶山などを源とし、布引貯水池からJR新神戸駅を経て神戸市街地を抜け、神戸港に注ぐ延長1.8kmの生田川だったとのこと。つまり、今の生田川とは違うところを流れていたことになります。

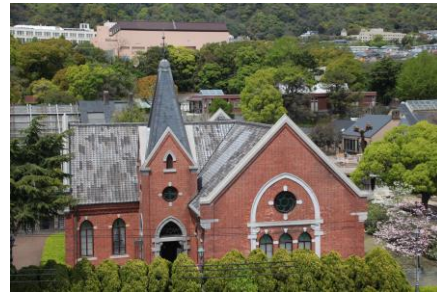
生田川が付け替えられたのは、少しの大雨でたちまち氾濫し、その度に多量の土砂を流出して、港や居留地付近に被害をもたらしていたため、明治4年3月から突貫工事の末、わずか3ヶ月間で、現在の場所に生田川は移されます。その後、昭和7年、交通・衛生対策や土地利用の観点から、生田川は鉄筋コンクリート製の暗渠となりますが、昭和13年の阪神大水害で土石流が流れ込んだ生田川は巨岩によって入口がふさがれ、市街地は泥の海と化したそうです。この災害をきっかけに、生田川は暗渠から、現在の生田川にほぼ近い形状に改修されました。

続いて、新幹線の新神戸駅の下をくぐり、いよいよ布引の滝へと向かいました。

「布引の滝」は、新神戸駅の山側の生田川中流にかかる滝で、「日本の滝百選」に選ばれるほか、那智滝（和歌山県）、華厳滝（栃木県）と並び、「日本三大神滝」の一つとされる名瀑です。布引の滝は1つの滝ではなく、雄滝（おんたき）・雌滝（めんたき）・夫婦滝（めおとだき）・鼓ヶ滝（つづみがだき）の4つの滝の総称です。

最も近い雌滝までは、新神戸駅から北へ徒歩約5分の美しい2段の滝です。さらに上流の雄滝への道中には、鼓ヶ滝を見下ろすポイントがあり、周りの木々を眺めながら歩けばすぐに到着します。また、最も上流にある雄滝は、最大落差43メートルの雄大な滝で、ねじれながら広がるように流れる水は、白い衣のように見えます。これが「布引」の名前の由来にもなっています。その滝つぼから2筋に流れ落ちるのが夫婦滝。滝の向かいにはベンチが並び、この美しくも雄大な風景を堪能できます。

この日は、前日の雨により道が滑りやすくなっている個所があったため手前の雌瀧まででしたが、それまでの道中の疲れが吹き飛ばような、美しい風景と流れ落ちる水しぶきの心地良さを感じながら、ハイキングを終えました。



令和4年度 第3回ハイキング(HAT神戸・神戸文学館・布引の滝)の行程図 (地理院地図より)

